

御案内書

『EnviX 海外エコカー政策モニタリング』 ブリーフレポート

EV のカーボンフットプリントをめぐるドイツの議論と今後の見通し

— 「EV の CO2 排出量はディーゼル車のそれを上回る」としたドイツのエコノミストの論文とその波紋—

2019 年 4 月 17 日、エコノミストであり財政学者でもあるルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン名誉教授のハンス＝ヴェルナー・ジン氏ほか 2 名の研究者が発表した論文が、自動車業界、メディア、研究所等を巻き込んでドイツで波紋を呼んでいます。

ドイツの現在の電源構成と、バッテリー生産段階におけるエネルギー消費量を考慮すると、電気自動車 (EV) の二酸化炭素 (CO2) 排出量は、ディーゼル車の排出量を上回る

このように主張する論文の話題性と元 ifo Institute 所長でもある著名なジン教授の論文ということも相まって、この論文に対する賛否両論の議論が展開されています。

この研究では、米テスラの EV モデル「Model 3」と、これと同等クラス 1 のディーゼル車モデルとしてメルセデス「C 220d」を対象に、2018 年のドイツの電源構成に基づいて、CO2 排出量のデータ比較を行っています。

EnviX では、この一連の議論の中に、EV を取り巻くドイツの現状が反映されていると考え、さらにこの先、EV をはじめとする環境対応車のライフサイクルアセスメントの切り口が、より重視されるようになるとの予見に基づき、今回、ジン論文の概要とこれをめぐるドイツ国内の議論をブリーフレポートとしてまとめることといたしました。(レポート目次は次ページ参照)

製品名	ブリーフレポート 「EV のカーボンフットプリントをめぐるドイツの議論と今後の見通し」
発売日	2019 年 5 月 27 日 (月)
納品物	PDF ファイル (A4 版 10 頁)
販売価格	12,000 円 (税別)
ご注文・ お問い合わせ	ご注文は WEB フォーム より承ります (最短同日、メールにて納品)。 ご請求について。請求書を後日郵送、支払期限は納品日 (毎月 25 日締め) 翌月末を基本とします。 ※ご注文の場合は、レポートタイトルと御請求書送付先情報を「お問い合わせ」欄にご記入ください。

レポート目次：

1 ジン論文の概要

1.1 基礎データ

1.2 論文の構成

1.3 論文の要旨

1.4 論文の結論

2 ドイツ国内の議論

2.1 ジャーナリストの反応

2.2 学界の反応

2.3 業界の反応—VW の例

2.4 ハイデルベルグ・エネルギー環境研究所 (ifeu) 報告書

3 EnviX の見解

参考文献